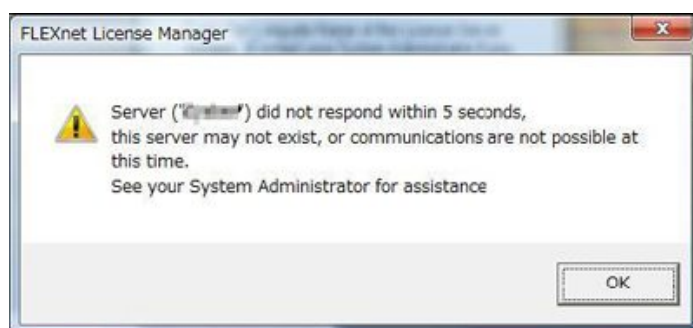


IPv6を無効化する

Autodeskマルチユーザ

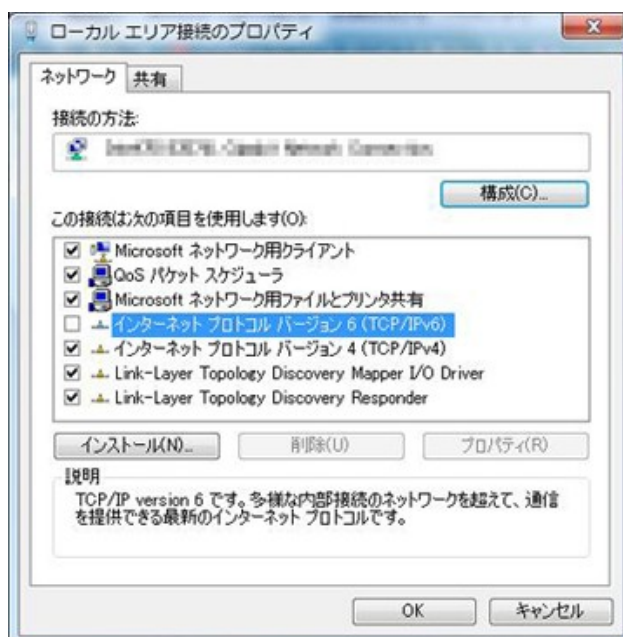


Windows Vista 以降、Windows Server 2008 以降のIPv6をサポートしているOS環境で、ライセンスサーバと同じPCでマルチユーザーライセンスを取得できず、Autodesk アプリケーションが起動しない場合があります。他のPCからアクセスすると、問題なくライセンスを取得できます。



対処法1：コントロールパネルでIPv6をオフにする

- [コントロールパネル] > [ネットワークと共有センター] > [ネットワーク接続の管理 (アダプター設定の変更)] > [ネットワーク接続デバイスを右クリック] > [プロパティ] を選択します。
- [インターネットプロトコルバージョン 6 (TCP/IPv6)] 横のチェックを外します。



- 複数のネットワーク接続デバイスがある場合は、他のデバイスも同様に設定します。

ローカルネットワーク内での通信にIPv4が使用されている必要があります。

対処法2：IPv6をOSのレベルで無効にする

「ネットワーク接続の管理」でIPv6をオフにただけでは、うまく動作しないことがあります。その場合は、OSレベルでIPv6を無効化する必要があります。

下記URLを参考に、IPv6の無効化をお試しください。

<http://support.microsoft.com/kb/929852/ja>

ローカルネットワーク内での通信にIPv4が使用されている必要があります。

レジストリ編集の経験が無い方は無理をせず、ネットワーク管理者の方にご相談ください。

レジストリ内の書式が分かりにくいので例を掲載します。

- [レジストリエディタ] を起動し、[HKEY_LOCAL_MACHINE] > [SYSTEM] > [CurrentControlSet] > [Services] > [Tcpip6] > [Parameters] > [DisabledComponents] にアクセスします。
- [Parameters] 内に [DisabledComponents] が無い場合は、[編集] メニュー > [新規] > [DWORD (32 ビット) 値] で新しい値を作成し、名前を [DisabledComponents] にします。
- [DisabledComponents] を開き、[値のデータ] に16進数で「ffffffff (fを8個)」と入力するといいでしよう。
(これは IPv6 ループバックインターフェイス以外のすべての IPv6 コンポーネントを無効にする設定となります)
- [OK] で閉じた後、[データ] 欄に「0xffffffff」と記述されていることを確認し、PCを再起動します。

